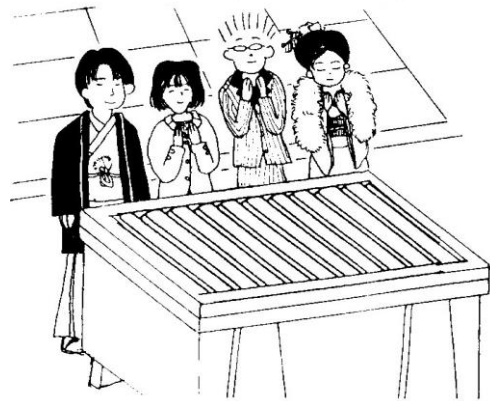


成人奉告祭

二十歳になった男女が神社（氏神様）にお参りして、無事に大人の仲間入りができたことを感謝し、奉告します。

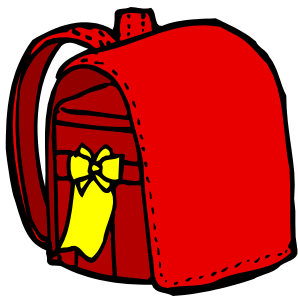
昔、武家では前髪を剃る「元服式（げんぷくしき）」が、公家では初めて冠をつける初冠の儀（ういこうぶりのぎ）が行われていました。今日では、成人になると選挙権や婚姻の自由など様々な権利が与えられ、それと同時に様々な義務が生じます。

成人とは、ただ年齢が二十歳に達したからというものではなく、自分の行動すべてに責任を持たなければならぬ立場になったことを祝い、自覚する節目です。



入学・卒業・就職の奉告祭

神様の恵みとご加護によって、入学・卒業・就職など集団への仲間入りや新しい世界への旅立ちができるようになった感謝を申し上げると共に、これから生活環境が大きく変わっても、神様の御加護をいただき、無事に過ごせるようお願いいたします。それまでに学んだことを活かして、次への生活へ繋げられるよう学業の成就や社会に奉仕できるよろこびを奉告します。



入学を前に、ランドセルや通学カバンをおはらいします。健康や成長、勉学の向上、交通安全などを祈願いたします。